平成26年度 事務事業評価シート

											判事づくり到		
事務事業名			主居表示維持管理							所管	h-h-		
					-Lana # 2				Б	建築課			
事務事業の概要	行政計画	なし		事業NO.	計画事業名							開始・終了年.	度
	長期総合	[基本目標]											
	計画体系	[小 柱]								[事	[事業開始] 昭和38年		
		「施 策]							11 -	[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	条例・規則 〔法令等名〕 住居表示に関する法律、東京都台東区住居表示に 東京都台東区住居表示に関する条例施行規則								- 関する	5余例		
	事業対象	区民、区外からの来街者、建築主、その他関係者等											
	事業目的	住居表示に係る諸種の混乱、障害を解消することで、区民生活の利便性を向上させ、もって							て公共	福祉の増	増進に資する。		
	事業内容	1 住居表示付定…建物の新築(改築)に際し、住居表示付定申請に基づき新たに住居番号を付定する。 2 住居表示板の維持管理…台東区内を4区域に分け、住居表示街区板の脱落調査及び貼付作業を実施する。 3 住居表示街区案内板の維持管理…住居表示案内板の清掃・修繕等を実施する。 4 住居表示新旧対照表事務…住居表示実施による住居表示実施証明書発行等の事務。											
	委託の有無	_	·部委託	;	2 住居表			R R R R R R R R R R R R R R R R R R R					
	補助金の有無	なし			 委託内容				F成委託(街区板·戸番票) 〈案内板清掃委託				
事務事業の実績	種別	指標の名称				(単位)	目標値 (27年度)			24年	度	25年	度
	活動指標	住居番号	付定件	数		件	38)	365		390		379
	/口主/01日1示	住居表示	街区板	の貼付作	業	枚	75	3	758	835			807
	成果指標	住居番号の	の付定	率		%	100.0	%	100.0%		100.0%		100.0%
	八人山际	(付定数/化	数/住居番号付定申請件数)										
	決算額(単	発算額 (単位:千円)							3,740		3,710		3,951
			人にかかるコスト(人件費など)						11,701		6,664		6,817
	事務事業コスト (単位:千円)		物にかかるコスト(物件費・維持補修費) 3,740								3,711		3,951
			その他のコスト(扶助費・補助費など) 0								0		0
		i	総経費 15,441								10,375		10,768
	H)后语口	į	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)						0		0		0
	財源項目		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など) 0								0		0
	単位:千円		一般財源(区負担額) 15,441								10,375		10,768
前年度から 改善した事項 住居表示板の在庫を把握し、余剰分を整理して作製枚数を減らしている。													
			評価		評価の理由								
評価の視点	必要性		3		住居番号の付定は、住居表示に関する法律により区市町村が実施主体となり、建物の新築または改築時には必要となるものである。								
	効率性		3		住居番号の付定がなければ住民登録をすることができないため、住居表示システムにより戸籍担当課と付定 情報を共有し、迅速に対応している。								
	手段の適切	性	3	関係	関係法令に基づき、住居番号の付定等の処理を適切に実施している。								
	目的達成原	隻	4		新築等による住居番号の付定申請に対し適切に対応し、案内板・街区板等の維持管理についても概ね計画 どおりに実施している。								
[評価	iの理由] (区民生	活への影響	響を十分	一分考慮す	ること)	-			■亚 -	今後の)方向性	垃⊁	

住居表示付定等に関する事務は、法律、条例等で各自治体が実施することとされており、住居表示に係る諸種の混乱、障害の解消に役立ち公共の福祉の増進に資するため、事業を推進する。

今後の方向性 評価 公件 十土

払入 改善 維持 縮小 廃止・終了